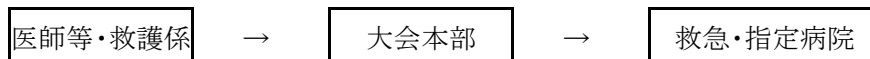


平成30年度全国中学校体育大会

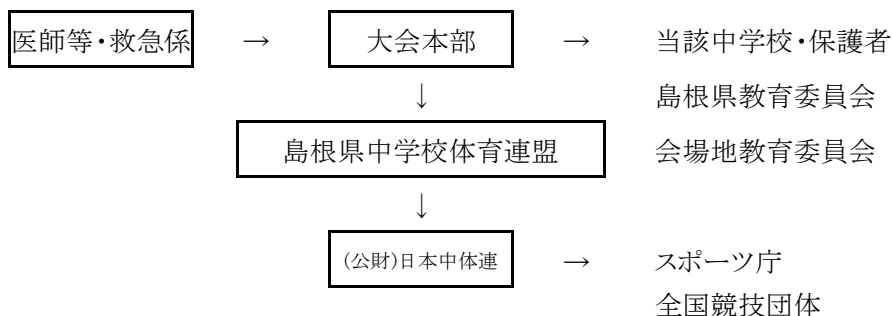
医療・救護要項

1. 目的 平成30年度全国中学校体育大会（以下「大会」という）の開催基本要項における基本方針に基づき、大会参加者および一般観覧者等の医療救護における万全を期することを目的とする。
2. 方針 実行委員会は、医師会・歯科医師会・日赤県支部・その他関係機関および団体に対して、積極的な協力を要請するとともに、密接な連携のもとに業務を遂行する。
3. 対象 医療救護の対象は、選手・監督等・役員（視察員を含む）・報道関係者・および一般観覧者とする。
4. 業務 競技会場（練習会場を含む）および宿舍の医療救護は、関係機関および団体の協力を得て、実行委員会が担当する。
5. 救護所 (1) 実行委員会は、大会本部に医事衛生係員を配置し、緊急救護の連絡調整にあたる。
(2) 担当する会場ならびに必要な場所に、必要な期間救護所を設置する。
(3) 救護所の構成は、原則として医師・看護師・養護教員・係員および生徒役員とするが、競技に応じて、医師・看護師を配置する。
(4) 救護所では、応急処置および軽易な治療を行うものとし、必要に応じて医療機関に患者を移送する。
6. 安静所 担当する会場ならびに必要な場所に、必要に応じて安静所を設置する。
7. 救急係 (1) 設置した救護所・安静所に必要に応じて救急係を配置する。
(2) 救急係の構成は、係員および生徒役員とする。
8. 医薬品 実行委員会は、医薬品その他必要な資器材を、競技種目ならびに対象人員等に応じて配備する。
9. 医療費の負担区分 実行委員会が負担する医療に要する経費は、応急処置および軽易な治療に要した経費とし、その他の医療費については受療者が負担する。
10. 連絡・報告 事故が発生した場合は、速やかにその状況を各関係者（主催団体・責任者・保護者）に報告し、早急な連絡を取ることをとする。

(1) 緊急処置



(2) 事故報告



11. 対応

事故にあたっては、次のように適切かつ迅速に対応するとともに、報告・報道の窓口をひとつにして対応する。

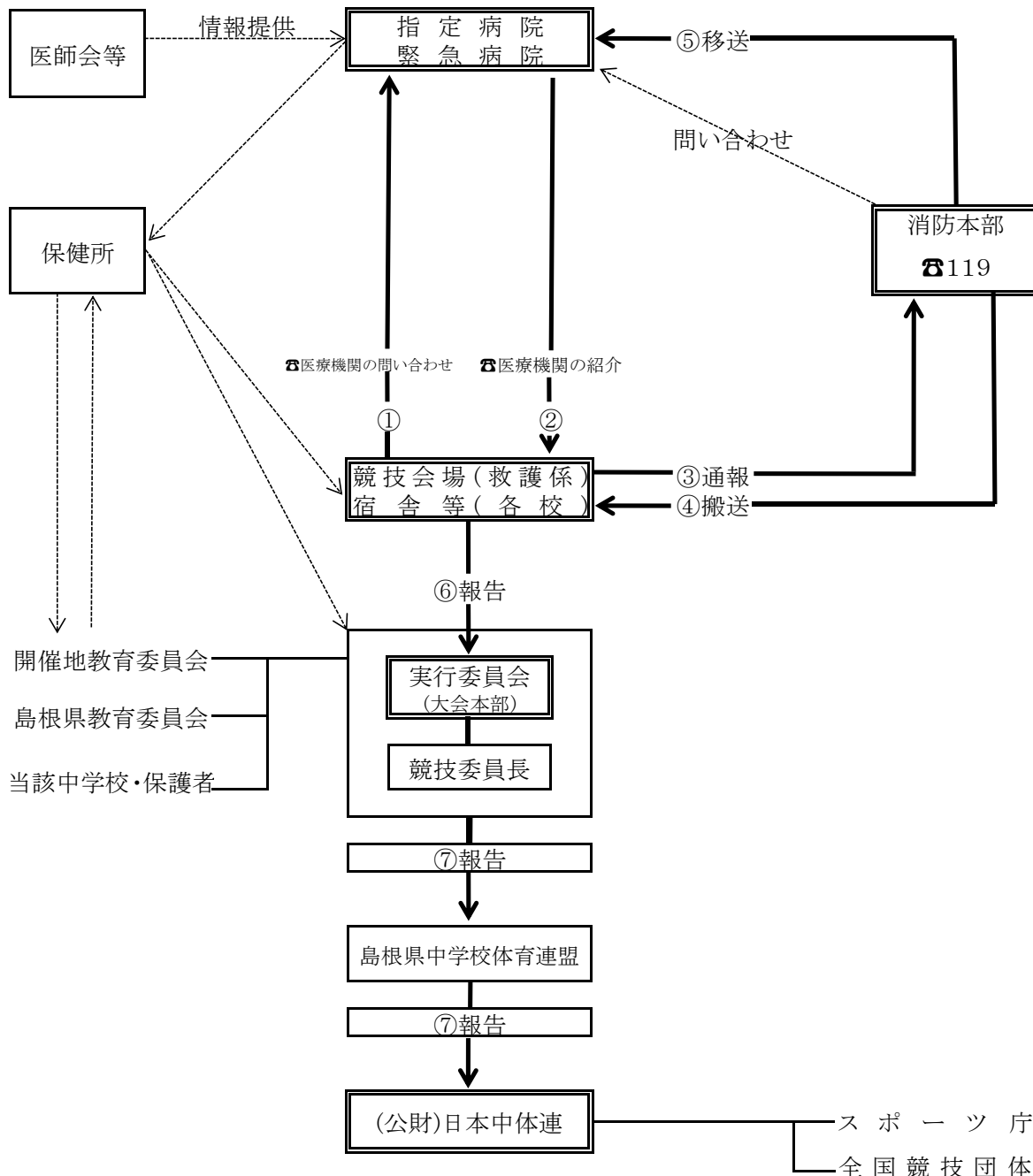
また、事故発生に係わる正確な報告書(別紙1号様式)を作成する。

- (1) 会場で発生した場合
 - ① 会場の救護所での対応をする。
 - ② 会場の救護所に対応できないと判断した場合は、指定病院・救急病院へ移送する。
 - ③ 練習会場で発生した場合は、練習会場担当者が医療機関の紹介または症状に応じて救急車を呼び対応する。
- (2) 宿舎で発生した場合

宿舎で医療機関の紹介または救急車を呼び対応する。
- (3) 移動中に発生した場合

各校で症状に応じて、指定病院・救急病院に連絡または救急車を呼び対応する。
- (4) 上記(1)-③および(2)(3)のうち、医療機関に移送する場合は、各校の関係者が同行し各校の責任において移送するとともに、状況を速やかに大会本部に連絡する。

12. 医療救護体制図



平成30年度全国中学校体育大会
第48回全日本中学校バレーボール選手権大会
救護対策要項

1. 傷病者が発生した場合

- (1) 競技会場・練習会場で発生したとき
 - ①救護担当・練習会場担当者に申し出て下さい。
 - ②救急医療指定病院は、下記の通りです。
- (2) 宿舎で発生したとき
 - 宿舎で医療機関の紹介を受けてください。
 - 〈医療機関の紹介を受けたとき〉
 - ①大会本部に速やかに連絡してください。
 - ②搬送する場合は、必ず関係者が同行してください。
- (3) 救急車を要請する場合には（119番通報）
 - ①患者の所在場所、状況を詳細に伝えてください。
- (4) 救急車等により病院に搬送した場合は、事故報告書を提出していただきます。

2. 治療の受け方

- (1) 会場の救護担当は、応急処置を行います。さらに医療機関へ搬送する必要を認めたときには、大会本部に連絡し関係者が同行してください。
- (2) 医療機関で治療を受ける場合は、健康保険証を提示してください。

3. 医療負担について

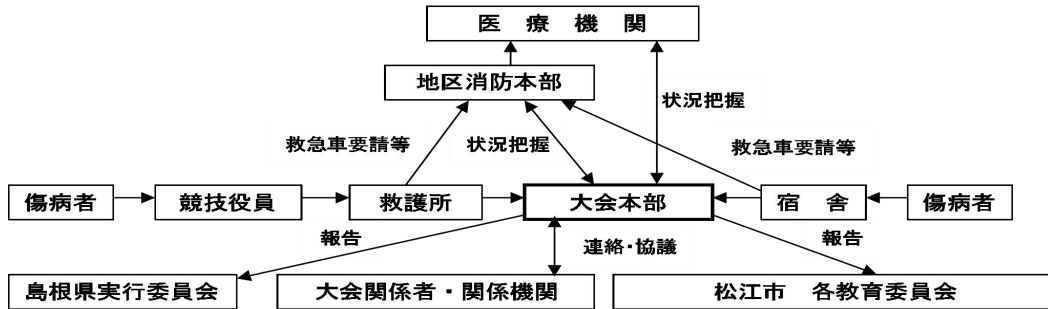
- (1) 会場救護担当が行う応急処置については、無料です。
- (2) 医療機関で治療を受けた経費は、治療者負担となりますので必ず健康保険証を持参してください。ただし、大会期間中の負傷・疾病については、状況により「独立行政法人 日本スポーツ健康センター法」の定めを適用します。

4. 医療担当について

| 日程 | | 競技会場 | |
|----------|--------------------|----------|---------|
| | | 松江市総合体育館 | 鹿島総合体育館 |
| 8月20日（月） | 会場準備 練習会場 | 養護教諭2名 | 養護教諭2名 |
| | | 看護師1名 | 看護師1名 |
| 8月21日（火） | 会場準備・開会式 練習会場 | 養護教諭2名 | |
| | | 看護師1名 | |
| 8月22日（水） | 予選グループ戦 練習会場 | 養護教諭2名 | 養護教諭2名 |
| | | 看護師1名 | 看護師1名 |
| 8月23日（木） | 決勝トーナメント 練習会場 | 養護教諭2名 | 養護教諭2名 |
| | | 看護師1名 | 看護師1名 |
| 8月24日（金） | 準決勝・決勝。閉会式 練習会場 | 養護教諭2名 | |
| | | 看護師1名 | |

5. その他

(1) 受診の際は、事前に当番医へも電話で確認をし、「健康保険証」と「診療費」を忘れずにお持ちください



| | |
|--|--|
| 大会本部連絡先 事務局専用携帯：080-2943-1387 mail:smn2018vb@gmail.com | |
| 昼間 | 松江市総合体育館 Tel.0852-25-1700(事務局携帯：080-4202-5405) |
| | 鹿島総合体育館 Tel.0852-82-3331(事務局携帯：080-4205-5783) |
| 夜間 本部宿舎 | グリーンリッチホテル松江駅前 Tel.0852-27-3000(事務局携帯：080-2943-1387) |

| 会場周辺医療施設名 | 住所 | 電話番号 |
|-----------|--------------|--------------|
| 松江市立病院 | 松江市乃白町32番地1 | 0852-60-8000 |
| 松江赤十字病院 | 松江市母衣町200 | 0852-24-2111 |
| 松江記念病院 | 松江市上乃木3丁目4-1 | 0852-27-8111 |
| 松江生協病院 | 松江市西津田8丁目8-8 | 0852-23-1111 |
| 玉造病院 | 松江市玉湯町湯町1-2 | 0852-62-1560 |

| 会場周辺医療機関名 | 所在地 | 電話番号 | 診療科目 | 診療日 | 診療時間 |
|--------------------|--|----------------------|------|--------|-------------|
| 松江市立休日歯科 応急診療所 | 松江市南田町141番地9 (県歯科医師会館 口腔保健センター内) | 0852-27-7101 | 歯 | 日・祝日 | 9:00~12:30 |
| 休日救急診療室 | 松江市上乃木三丁目4番1号 (松江記念病院 1階) | 0852-27-8111 | 内 | 日・祝日 | 9:00~12:00 |
| | | | | | 13:00~17:00 |
| 松江市立病院 小児科時間外診療 | 松江市乃白町32番地1 | 0852-60-8000 (代表) | 小 | 月~木 | 17:30~21:00 |
| | | | | 土・日・祝日 | 10:00~17:00 |

※宿泊中の場合は、実行委員会は宿泊提供者に救急体制を明確にしておく。患者の処置については、宿泊提供者は医療機関に連絡し、対応する。また、宿泊提供者は患者の状況を実行委員会（本部）へ報告する。